**ペナルティコード：** 201 ヒット、202 ブロッキング・オブ・スティック、203 リフティング・オブ・スティック、204 不注意なスティックによるプレイ、205 ハイキック、206 ハイスティック、207 インコレクトプッシング、208 タックリング／トリッピング、209 ホールディング、210 オブストラクション、211 インコレクトディスタンス、212 プレイングザボール ライイングダウン、213 ハンド、214 ゴールキーパーの送球への積極的な妨害、215 インコレクトサブスティテューション、216 規定数以上の選手によるプレイ、217 リピーテッドオフェンセズ、218 遅延行為、219 審判の判定への抗議、220 ペナルティベンチからの不正な離席・リンクへの入場、221 個人装具の不備／不十分な装備、222 用具検査の要求（不正がなかった場合）、223 ゴールケージを所定の位置に戻すことを怠る行為、224 スティックを持たずにプレイ、225 折れたスティックの未回収、226 不正なウェアの着用、227 選手交代ゾーン以外からのスティックの取得、228 争いを引き起こす行為、299 付随するマイナーベンチペナルティ、501 スティックを用いた無謀なプレイ、502 フッキング、503 スティックやその他の用具を投げつける行為、504 無謀な身体的プレイ、505 無謀なトリッピング、599 付随するメジャーベンチペナルティ、101 スポーツマンシップに反する行為、301 テクニカルマッチペナルティ、302 マッチペナルティ、401 タイムアウト、402 ペナルティショット、801 抗議の申告。**ゴールコード：** PP パワープレー、SH ショートハンデッド、ESH イコール・ショートハンデッド、DP ディレイドペナルティ、PS ペナルティショット、MPS ペナルティショット失敗、WG ゴールキーパーなし、EN エンプティネット、OG オウンゴール、ET 延長戦……詳細は「試合記録の記入方法」に記載。

# 試合記録

https://floorball.or.jp

協会・連盟・団体名

競技会名 | M/W/U19/US

会場名

日付 | 試合番号/カテゴリー

開始時間 | 終了時間

| 最終結果 | 第 1 ピリオド | 第 2 ピリオド | 第 3 ピリオド | 延長戦 |
|---|---|---|---|---|
| — | — | — | — | — |

ホームチーム　ゴールキーパーセーブ数

| No | 出場時間 | 1 | 2 | 3 | 延長 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

アウェーチーム　ゴールキーパーセーブ数

| No | 出場時間 | 1 | 2 | 3 | 延長 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

ベストプレーヤー（ホーム） | 総観客数

ベストプレーヤー（アウェー） | マッチペナルティ ☐ | 特記事項 ☐

記録員 氏名

記録員 署名

審判員 氏名

審判員署名

審判員署名

ホームチーム チームスタッフ署名

アウェーチーム チームスタッフ署名

## ホームチーム

| G/C/A/P | No | 選手氏名 | 生年月日/年齢 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

## ホームチームゴール数

| ゴール | 時間 | No | アシスト | コード |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

## ホームチームゴール数（続き）

| ゴール | 時間 | No | アシスト | コード |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

## ホームチームペナルティ

| No | 分 | コード | 開始時間 | 終了時間 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

タイムアウト　チーム　1　2　3　スタッフ　4　5

## アウェーチーム

| G/C/A/P | No | 選手氏名 | 生年月日/年齢 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

## アウェーチームゴール数

| ゴール | 時間 | No | アシスト | コード |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

## アウェーチームゴール数（続き）

| ゴール | 時間 | No | アシスト | コード |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

## アウェーチームペナルティ

| No | 分 | コード | 開始時間 | 終了時間 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

タイムアウト　チーム　1　2　3　スタッフ　4　5

# 記録用紙の記入方法と注意点

参考資料：Floorball ACT「How to fill out an IFF Match Record」（2019 年）

IFF2026 年版競技規則および関連資料を参考に、一般社団法人 四国フロアボール連盟が日本語訳・再構成。

必要な情報がすべて記入されていることを確認してください。あらかじめ記入されていない場合は、記録席に用意されている大会の対戦日程表を参考にしてください。

各ピリオドの得点欄には、そのピリオドのみの得点を記入してください。ピリオド終了時点での累計得点ではありません。使用しなかったピリオドの欄には、取り消し線を引いても構いません。

試合結果は、ホームチーム－アウェーチームの順に記入します。

この試合では、延長戦で勝敗が決まっています。特殊な試合結果を示すコードは、以下のとおりです。

ps.－ペナルティショット戦（勝利チームに 1 得点を加えて記録する）
et.－延長戦
ff.－棄権・不戦敗
ab.－試合中止

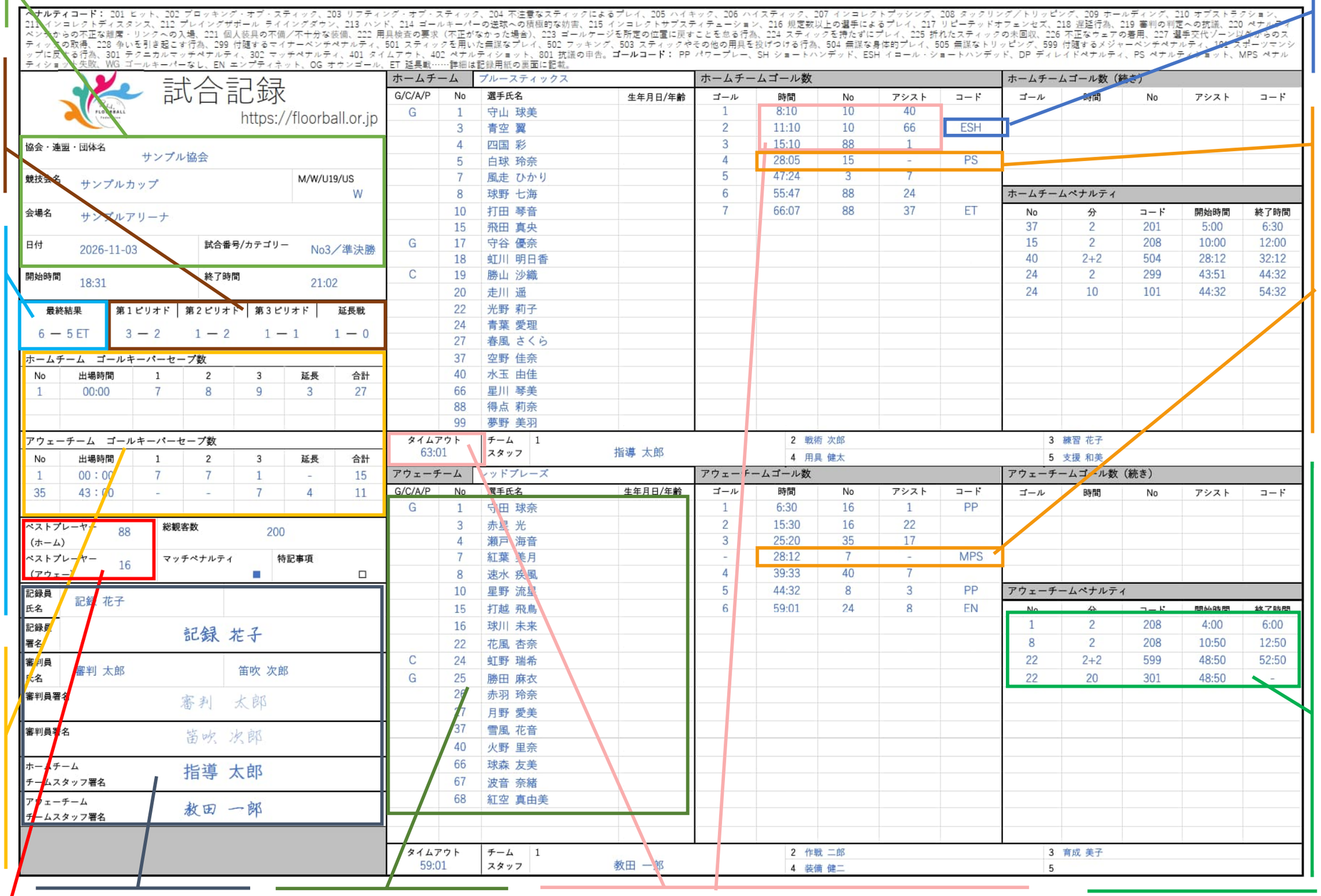
**また、最終結果に誤りがあることに気付きましたか？**
署名する前に、公式記録用紙に記載されたすべての内容が一致していることを確認してください。

セーブ数を忘れずに記録してください。
ゴールキーパーも自分のセーブ数を確認することを楽しみにしています。

ゴールキーパーに触れることなく、ボールがゴールケージに当たった場合は、セーブとして記録しません。失敗したペナルティショットは、セーブとして記録します。

大会規定に応じて、審判員からホームチームおよびアウェーチームの最優秀選手を聞き取ってください。

または、記録用紙を変更し、優秀選手に順位に応じて 3 ポイント、2 ポイント、1 ポイントを付与してください。




該当するゴールコードがある場合は、忘れずに記入してください。

その他のコードおよびペナルティコード一覧は、「試合記録の記入方法」に記載しています。

ペナルティショットおよびペナルティショット戦の記録方法を確認してください。

・失敗したペナルティショットは、チームの得点欄に記入しますが、得点には加算しません。

・ペナルティショット戦の各ショットは、試合時間中に行われた場合と同様に記録します。

成功した場合は、得点欄に新たなゴールを記入しますが、試合結果には加算しません。この記録は、ゴールキーパーのセーブ率などの統計処理に使用します。

パーソナルペナルティ、テクニカルマッチペナルティおよびマッチペナルティの記入方法を確認してください。

10 分間のパーソナルペナルティには、マイナーベンチペナルティ（2 分間）が付随して科されます。

テクニカルマッチペナルティおよびマッチペナルティには、メジャーベンチペナルティ（2 分間＋2 分間）が付随して科されます。

本記録用紙では、それぞれのペナルティを別の行に記入します。付随するマイナーベンチペナルティには 299、付随するメジャーベンチペナルティには 599 のコードを使用します。

試合前に、各チームのチームスタッフ 1 名が試合記録用紙の記載内容および選手リストを確認し、署名してください。

試合終了後は、審判員 2 名および記録員が試合記録用紙の内容を確認し、署名してください。

チームキャプテン「C」および指定されたゴールキーパー「G」を忘れずに記録してください。

ユニファイドスポーツの場合は、アスリート「A」、パートナー「P」も記入してください。

選手は原則として背番号順に記入します。生年月日または年齢については、大会規定に従って記入してください。

時間：試合時間は原則として累積試合時間で記録します（第 1 ピリオドは 0.00～20.00、第 2 ピリオドは 20.00～40.00、第 3 ピリオドは 40.00～60.00）。

通常とは異なるピリオド時間やカウントダウン方式の時計を使用する場合は、大会で定められた記録方法に従ってください。

ピリオドの区切りを示すため、各チームの得点欄およびペナルティ欄の次の空欄に横線を引き、ピリオドが終了した位置を明確にしてください。

ペナルティを科された選手に代わって、別の選手がベンチペナルティを受ける場合、負傷によりペナルティを科された選手本人がペナルティベンチに入ることができない場合に限り、代理選手の背番号も記録します。
代理選手の背番号は、ペナルティを科された選手の背番号の下に、括弧付きで記入してください。
それ以外の場合（ゴールキーパーに科されたペナルティ、またはパーソナルペナルティに付随するベンチペナルティなど）は、ペナルティを科された選手本人の背番号のみを記録してください。
また、マッチペナルティが科された場合は、忘れずに公式記録用紙の裏面に、その詳細を記入してください。

# 試合記録の記入方法

読みやすい文字で記入してください！

## オフィシャルが記入する項目

• 試合前：協会・連盟・団体名、競技会名、競技区分（M：男子、W：女子、U19：U19 カテゴリー、US：ユニファイドスポーツ）、会場名、日付、試合番号／カテゴリー、対戦チーム名を記入する。
• 試合中： 試合開始時刻、チームの得点（ゴール番号 1, 2, 3...、時間、得点者番号、アシスト番号、下記リストに基づく特殊状況コード）、チームの反則（下記リストに基づくコード）、チームのタイムアウト（時間）。ピリオドごとの結果は最終結果と合わせて記入すること。すべての出来事を記入するスペースが足りない場合は、新しい用紙に続けて記入してください！
• 試合後：試合終了時刻、最終結果、ゴールキーパーのセーブ数（背番号、出場開始時間、ピリオドごとのセーブ数、合計セーブ数）、最優秀選手（背番号）、総観客数、記録員氏名（活字体）、署名。

## チームスタッフが記入する項目

• 試合前：選手の背番号、氏名、生年月日または年齢、および G/C/A/P 欄にゴールキーパー「G」、チームキャプテン「C」を記入する。ユニファイドスポーツの場合は、アスリート「A」、パートナー「P」も記入する。チームスタッフ 1〜5 の氏名を記入し、チームスタッフの 1 名がマッチレコードの記載内容および選手リストが正しいことを確認し、署名する。

## 審判員が確認・記入する項目

• 試合前：審判員 2 名の氏名を記入する。選手リストがすべて記入されており、チームスタッフの署名によって確認されているかをチェックする。
• 試合後：すべてが正しく記入され、情報の漏れがないかを確認した上で、マッチレコードに署名する。マッチペナルティが科された場合はチェックボックスに印をつけ、マッチレコードの裏面に詳細を記入すること。また、統括団体が定める規定および手続きに従って報告すること。特記事項がある場合はチェックボックスに印をつけ、マッチレコードの裏面に詳細を記入すること。

## ペナルティとコード

• すべてのペナルティは、選手の背番号、ペナルティ時間（分）、ペナルティコード、ペナルティの開始時間および終了時間とともに記録すること。

### マイナーベンチペナルティ（2 分間）の対象となる反則

| コード | 反則名称 | 競技規則 |
|---|---|---|
| 201 | ヒット | 605.1 |
| 202 | ブロッキング・オブ・スティック | 605.1 |
| 203 | リフティング・オブ・スティック | 605.1 |
| 204 | 不注意なスティックによるプレイ | 605.3 |
| 205 | ハイキック | 605.4 |
| 206 | ハイスティック | 605.3, 605.4 |
| 207 | インコレクトプッシング | 605.5 |
| 208 | タックリング／トリッピング | 605.6 |
| 209 | ホールディング | 605.2 |
| 210 | オブストラクション | 605.6, 605.10 |
| 211 | インコレクトディスタンス | 605.12 |
| 212 | プレイングザボール ライイングダウン | 605.13 |
| 213 | ハンド | 605.14 |
| 214 | ゴールキーパーの送球への積極的な妨害 | 605.11 |
| 215 | インコレクトサブスティテューション | 605.15 |
| 216 | 規定数以上の選手によるプレイ | 605.16 |
| 217 | リピーテッドオフェンセズ | 605.18 |
| 218 | 遅延行為 | 605.19, 605.20 |
| 219 | 審判の判定への抗議 | 605.21 |
| 220 | ペナルティベンチからの<br>不正な離席・リンクへの入場 | 605.17 |
| 221 | 個人装具の不備／不十分な装備 | 605.23, 605.26 |
| 222 | 用具検査の要求（不正がなかった場合） | 605.7 |
| 223 | ゴールケージを所定の位置に戻すことを<br>怠る行為 | 605.22 |
| 224 | スティックを持たずにプレイ | 605.8 |
| 225 | 折れたスティックの未回収 | 605.24 |
| 226 | 不正なウェアの着用 | 605.25 |
| 227 | 選手交代ゾーン以外からのスティックの取得 | 605.9 |
| 228 | 争いを引き起こす行為 | |
| 299 | 付随するマイナーベンチペナルティ | 609.1 |
| | | |

### メジャーベンチペナルティ（2 分間＋2 分間）

| コード | 反則名称 | 競技規則 |
|---|---|---|
| 501 | スティックを用いた無謀なプレイ | 607.1 |
| 502 | フッキング | 607.2 |
| 503 | スティックやその他の用具を投げつける行為 | 607.3 |
| 504 | 無謀な身体的プレイ | 607.4 |
| 505 | 無謀なトリッピング | 607.4 |
| 599 | 付随するメジャーベンチペナルティ | 611.1, 613.1 |

### マイナーベンチペナルティ＋パーソナルペナルティ（2 分間＋10 分間）

| コード | 反則名称 | 競技規則 |
|---|---|---|
| 101 | スポーツマンシップに反する行為 | 610.1 |
| | シミュレーション行為 | 610.2 |

### マッチペナルティ

| コード | 反則名称 | 競技規則 |
|---|---|---|
| 301 | テクニカルマッチペナルティ | 612.1〜612.2 |
| 302 | マッチペナルティ | 614.1〜614.12 |

### その他の記録用コード

| | | |
|---|---|---|
| 401 | タイムアウト | 202 |
| 402 | ペナルティショット | 508〜510 |
| 801 | 抗議の申告 | |

### 特殊状況コード

| | |
|---|---|
| PP | パワープレー |
| SH | ショートハンデッド |
| ESH | イコール・ショートハンデッド |
| DP | ディレイドペナルティ |
| OG | オウンゴール |
| EN | エンプティネット |
| WG | ゴールキーパーなし |
| SD | サドンデス |
| ET | 延長戦（試合結果に記載） |
| PPDP | パワープレー＋ディレイドペナルティ |
| SHDP | ショートハンデッド＋ディレイドペナルティ |
| ESHDP | イコール・ショートハンデッド＋ディレイドペナルティ |
| PPEN | パワープレー＋エンプティネット |
| SHEN | ショートハンデッド＋エンプティネット |
| ESHEN | イコール・ショートハンデッド＋エンプティネット |
| DPEN | ディレイドペナルティ＋エンプティネット |
| PS | ペナルティショット |
| MPS | ペナルティショット失敗 |

**特記事項**

本資料は、国際フロアボール連盟（IFF）の 2026 年版競技規則、従来の試合記録用資料およびスイスフロアボール連盟の 2026 年 8 月 26 日版試合記録用紙取扱説明書を参考に、一般社団法人 四国フロアボール連盟が作成した参考資料です。

一般社団法人 四国フロアボール連盟
https://floorball.or.jp/